

漁業・養殖業生産額

平成26年の漁業生産額は、1兆4,809億円で、前年に比べ4.7%増加した。

表 漁業生産額（全国）

区分	平成25年 100万円	26		対前年 増減率 %
		実数 100万円	構成比 %	
漁業生産額計	1,413,862	1,480,948	100.0	4.7
海面漁業・養殖業	1,332,046	1,392,212	94.0	4.5
海面漁業	943,867	966,314	65.2	2.4
海面養殖業	388,179	425,898	28.8	9.7
内水面漁業・養殖業	81,816	88,736	6.0	8.5
内水面漁業	16,811	17,736	1.2	5.5
内水面養殖業	65,005	71,000	4.8	9.2

1 海面漁業

海面漁業の生産額は9,663億円で、前年に比べ2.4%増加した。

主な魚種の生産額の動向は以下のとおり。

(1) 生産額が増加した主な魚種

ア まぐろ類の生産額は1,167億円で、前年に比べ8.2%増加した。

これは、くろまぐろやめばちの漁獲量が増加したことや、びんながの価格が上昇したこと等による。

イ さけ・ます類の生産額は726億円で、前年に比べ0.5%増加した。

これは、価格が上昇したことによる。

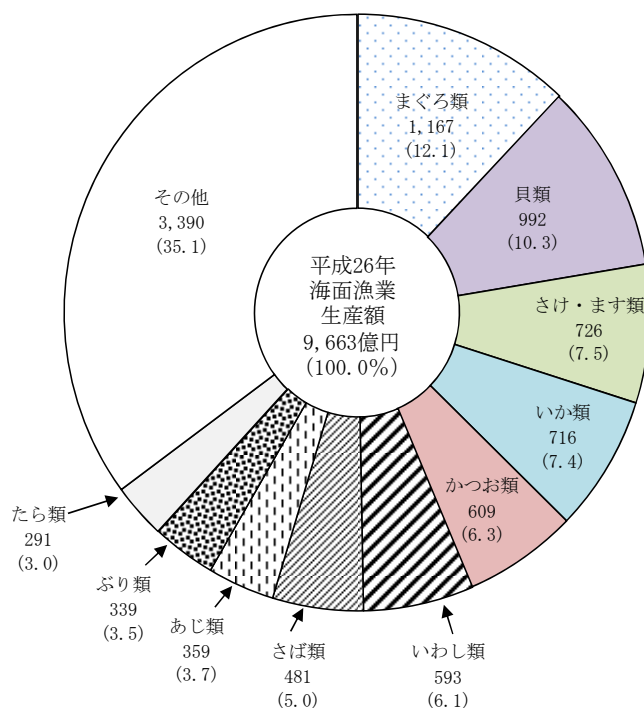
ウ さば類の生産額は481億円で、前年に比べ19.4%増加した。

これは、漁獲量が増加したことによる。

エ ぶり類の生産額は339億円で、前年に比べ24.2%増加した。

これは、価格が上昇したことに加え、漁獲量も増加したことによる。

図1 海面漁業の魚種別生産額及び構成比



(2) 生産額が減少した主な魚種

ア 貝類の生産額は992億円で、前年に比べ0.2%減少した。

これは、あさり類の漁獲量が減少したこと等による。

イ いか類の生産額は716億円で、前年に比べ7.7%減少した。

これは、するめいかの漁獲量が減少したこと等による。

ウ かつお類の生産額は609億円で、前年に比べ15.9%減少した。

これは、かつおの漁獲量が減少したことに加え、価格も低下したこと等による。

図2 海面漁業の主要魚種別生産額(増加した主な魚種)

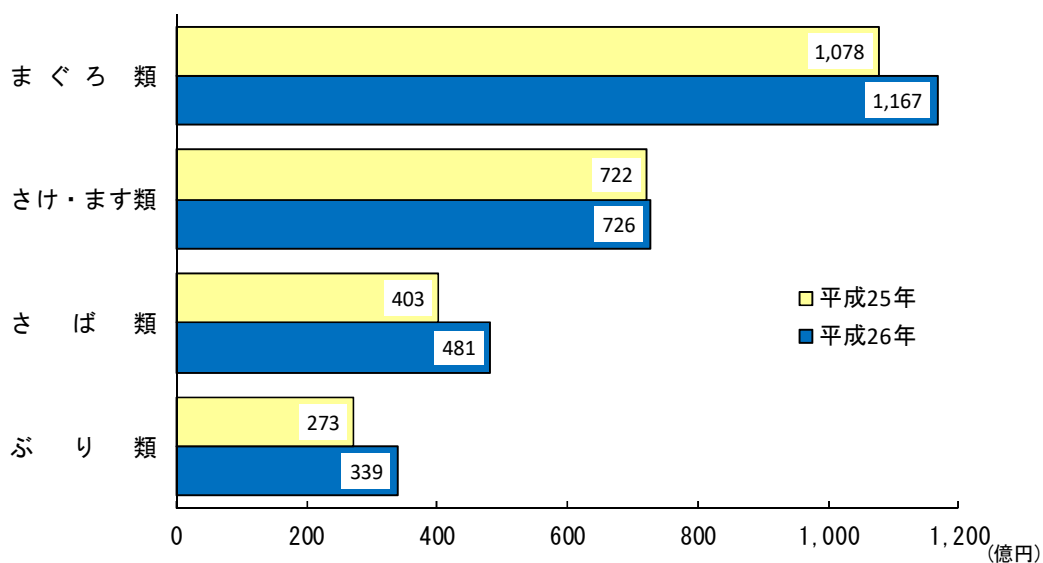
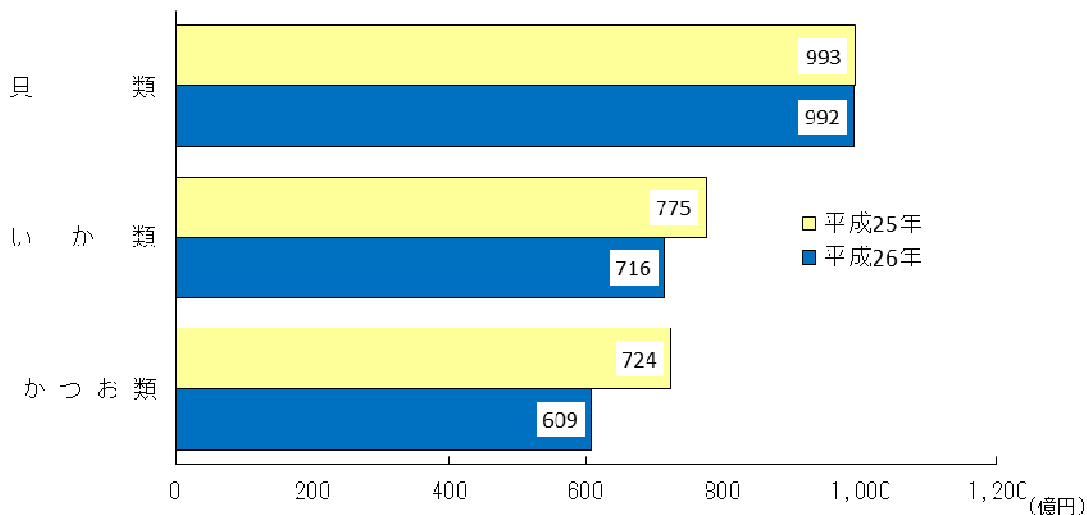


図3 海面漁業の主要魚種別生産額(減少した主な魚種)



2 海面養殖業

海面養殖業の生産額は4,259億円で、前年に比べ9.7%増加した。

主な魚種の生産額の動向は以下のとおり。

- (1) ぶり類の生産額は1,193億円で、前年に比べ7.0%増加した。

これは、価格が上昇したことによる。

- (2) 海藻類の生産額は912億円で、前年に比べ0.3%増加した。

これは、のり類の価格が上昇したこと等による。

- (3) 貝類の生産額は781億円で、前年に比べ24.0%増加した。

これは、ほたてがいの収穫量が増加したことに加え、価格も上昇したこと等による。

- (4) まだいの生産額は439億円で、前年に比べ10.6%減少した。

これは、価格が低下したことによる。

- (5) 黒まぐろの生産額は420億円で、前年に比べ43.3%増加した。

これは、収穫量が増加したことによる。

図4 海面養殖業の魚種別生産額及び構成比

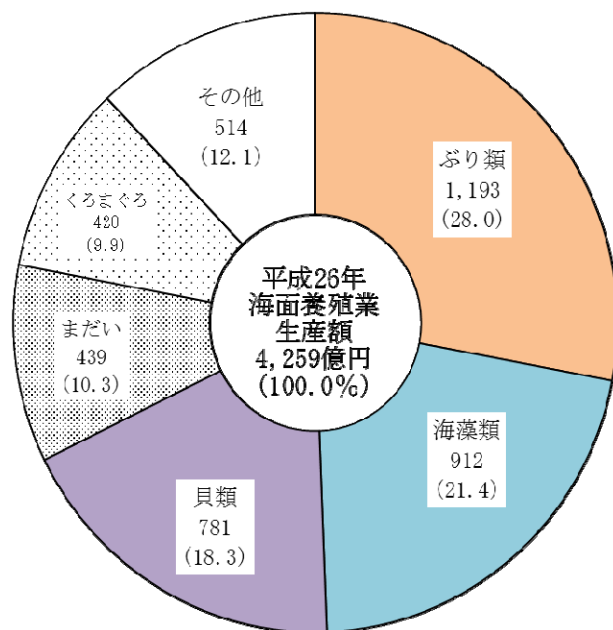
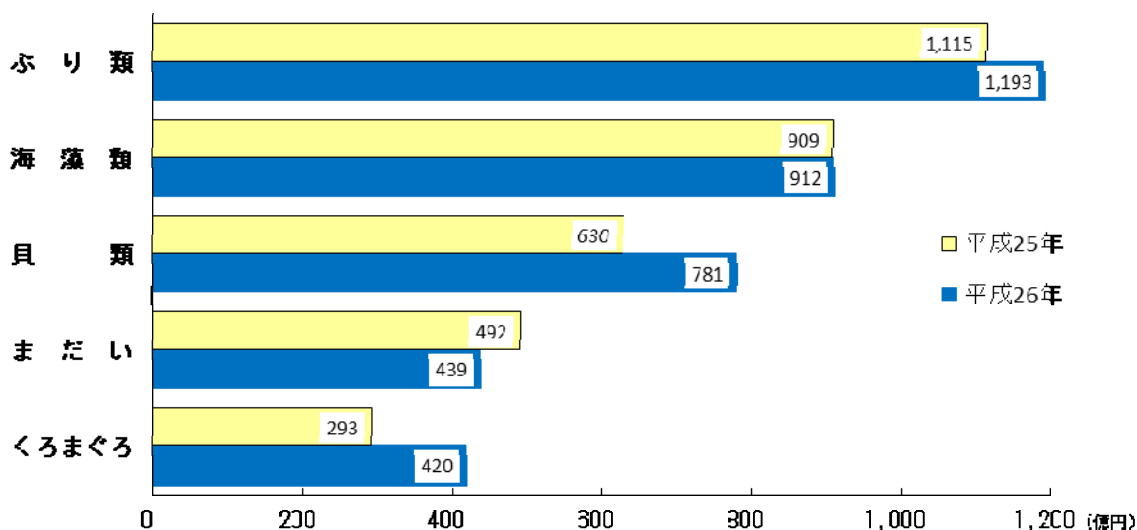


図5 海面養殖業の主要魚種別生産額



3 内水面漁業・養殖業

(1) 内水面漁業

内水面漁業の生産額は177億円で、前年に比べ5.5%増加した。

ア あゆの生産額は63億円で、前年に比べ3.6%増加した。

これは、価格が上昇したことによる。

イ 貝類の生産額は63億円で、前年に比べ14.5%増加した。

これは、しじみの漁獲量が増加したこと等による。

(2) 内水面養殖業

内水面養殖業の生産額は710億円で、前年に比べ9.2%増加した。

うなぎの生産額は497億円で、前年に比べ6.2%増加した。

これは、収穫量が増加したことによる。

図6 内水面漁業・養殖業の主要魚種別生産額

